



2020年12月1日

各位

会社名 株式会社ジェイ・エス・ビー  
 代表者名 代表取締役社長 田中 剛  
 (コード番号：3480 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員管理本部副本部長  
 兼経営管理部長 大仲 賢一  
 (TEL. 075-341-2728)

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配、記念配当）に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2019年12月13日に公表いたしました2020年10月期通期（2019年11月1日～2020年10月31日）の連結業績予想及び2020年3月6日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年10月期通期の連結業績予想の修正（2019年11月1日～2020年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	47,125	3,730	3,611	2,397	250.97
今回発表予想（B）	48,050	4,330	4,240	2,760	288.87
増減額（B－A）	924	599	628	362	-
増減率（％）	2.0	16.1	17.4	15.1	-
（ご参考）前期実績 2019年10月期	42,667	3,425	3,345	2,307	242.03

（注）1株当たり当期純利益につきましては、2020年5月1日付の株式分割が2019年10月期の期首に行われたと仮定し、算定しております。

（業績予想修正の理由）

通期の連結業績予想につきまして、不動産賃貸管理事業において、借上・自社所有物件に係る入居率は僅かに低下（99.9%→99.8%）したものの、当初計画を上回る物件管理戸数の増加に伴い、前連結会計年度に引き続き、家賃関連売上高が当初計画を上回る水準で推移いたしました。

また、従業員数の増加等に伴う人件費負担は増加しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社内イベントの中止や行動制限に伴う出張費の減少等、一般経費の支出抑制が顕著となったことも背景に、営業利益は当初の計画値を上回る見込みとなりました。

## 2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2020年3月6日発表)	円 銭 0.00	円 銭 28.00 (普通配当 28.00)	円 銭 28.00 (普通配当 28.00)
今回修正予想	—	34.00 (普通配当 29.00) (記念配当 5.00)	34.00 (普通配当 29.00) (記念配当 5.00)
当期実績	0.00	/	/
前期実績 (2019年10月期)	0.00	27.50 (普通配当 27.50)	27.50 (普通配当 27.50)

(注) 2019年10月期末の1株当たり配当金につきましては、2020年5月1日付の株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

### (配当予想修正の理由)

当社は、株主の皆様に対し、継続的かつ安定的な配当を実施するとともに、持続的な成長と企業価値向上のための積極的な事業展開や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針としております。

この基本方針のもと、当期におきましては、株主還元強化及び資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策遂行を目的として、自己株式の取得(45,100株、約2.5億円)を実施いたしました。

また、当社は、2020年7月27日をもちまして会社設立30周年を迎えました。これもひとえに、株主様をはじめ、お客様、お取引先様、これまでお力添えいただいた多くの皆様のご支援、お引き立ての賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、これを記念するとともに、株主の皆様への感謝の意を表するため、2020年10月期の期末配当におきまして、1株当たり5円の記念配当を実施させていただくことといたしました。

今回の業績予想の上方修正を受け、普通配当につきましても前回予想から1円引き上げ、1株当たり29円に修正することといたしました。

以上の結果、2020年10月期における1株当たりの期末配当予想は、普通株式29円と記念配当5円を合わせた34円となる予定であります。

(注) 上記の予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上